学校における新型コロナウイルスに関連した感染症対策について

時下、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、国内外においては、新型コロナウイルスによる感染者が増加し、国からも「今が、健康被害を最小限に抑える上で極めて重要な時期である」との発表がありました。つきましては、国の基本方針に則り、お子様が以下の点に留意して生活するよう、ご指導お願い致します。

## 1. 基本的な感染症対策の徹底を

手洗いや咳エチケット(咳やくしゃみをする際に、マスク・ティッシュ・ハンカチ・袖を使って口や鼻をおさえる)などの基本的な感染症対策を徹底してください。ハンカチまたはタオルを持参し、必要に応じてマスクを着用しましょう。

## 2. 日常の健康管理や発熱等の症状がみられる場合への対応を

免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を心がけましょう。 毎朝、登校前にご家庭でお子さんの健康観察を行い、<u>発熱等の風邪の症状が見られる時は、無理をせずに自宅で休養</u>し、毎日、体温を測定して記録してください。

症状が軽い場合は、かかりつけの医療機関に電話で相談してください。

自宅休養した場合の出欠の扱いについて、新型コロナウイルス感染症に関し、出席停止とする 目安は次のとおりです。該当する場合は、学校に連絡の上、帰国者・接触者センターに相談してく ださい。

- ・風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く場合(解熱剤を飲み続けなければならない場合も同様)
- ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある場合
- ・医療機関において新型コロナウイルスに感染していると診断された場合

以下の方は重症化しやすいので、症状が2日以上続くときは、帰国者・接触者センターに相談してください。

- 糖尿病、心臓疾患、呼吸器疾患の基礎疾患がある方や透析を受けている方
- ・免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

【 帰国者・接触者センター … 地域の広域健康福祉センター 県南(電話)0285-22-0302 】

## 3. 適切な環境の保持を

適切な環境の保持のため、こまめな換気を心がけるとともに、空調や衣服による温度調節を含めて温度、湿度の管理に努めましょう。衣服の調節については、気象情報等により寒暖の変化に合わせて、適切な下着や靴下を着用しましょう。

## 4. 放課後や休日など、不要不急の外出の自粛を

特に、多くの人が集まるイベントや施設などは避けるようお願いします。